



◎大塚高校生 男子バレー・陸上で全国大会へ

府立大塚高校の男子バレーボール部が「第66回国民体育大会」(主催：財団法人日本体育協会など)に出場、また陸上部に所属する9人が「第27回日本ジュニア陸上競技選手権大会」と「第5回日本ユース陸上競技選手権大会」(主催：公益財団法人日本陸上競技連盟)に出場し、その報告に澤井市長を表敬訪問しました。(11月21日)

【陸上競技出場者】
桑田律樹さん(400mハードル(以下H))・今井美耶弥さん(ハンマー投)・大宅楓さん(800m)・森田祐輝さん(800m)・白石萌さん(400mH)・福井葵さん(400mH)・筒井麻莉さん(円盤投)・高橋花梨さん(走高跳)・大井道志さん(ハンマー投)



◎三中生が市長を表敬訪問

松原第三中学校3年生の三原寛代さん(写真中央)と矢追麻佑子さん(写真右)の作品が「平成23年度明るい選挙啓発ポスターコンクール」(主催：財団法人明るい選挙推進協会など)中学生の部で大阪府内3,939点の作品の中から第三次審査(中央審査)に出品する作品に選ばれました。

また、同校2年生の前川賢吾さん(写真左)が「高円宮杯第63回全日本中学校英語弁論大会」(主催：読売新聞社など)に出場しました。前川さんは大阪府大会で「人は国や肌の色で区別したが、地球人としてはみな同じだ」と英語で力強く訴え、優勝。全国大会へと駒を進めました。(11月28日)



◎“社会を明るくする運動”作文が全国へ

大阪府内の小・中学生から12,954点の応募があった「第61回“社会を明るくする運動”作文コンテスト」(主催：法務省など)で、「ひまわり奨励賞」に選ばれた、恵我南小学校5年生の岩本涼太さんが澤井市長を表敬訪問しました。岩本さんの作文は大阪府代表として、“社会を明るくする運動”中央推進委員会へ推薦されました。(10月19日)



◎自分たちで育てたお米でおにぎりパーティー

河合小学校の5年生が松原西幼稚園の園児を招待して、自分たちで育てたお米と一緒ににおにぎりを握ったり(写真)、教室や体育館で手作りのドミノやパズル、縄跳びやダンスなどをして交流しました。その後、輪になってにおにぎりを一緒に食べ、楽しいひとときを過ごしました。(12月1日)



◎笑顔とやさしさがあふれました

12月3日～9日の「障害者週間」にちなみ、市では12月5日から9日までを「笑顔やさしさふれあい週間」とし、その5日間、市役所市民ロビーでみんなの作品展やランチタイムコンサート(写真=安川カンナさん&安川モモさん&糸井貴子さんによる「森のオカリナ樹音とピアノとうた」)、喫茶「スマイル」の営業やお茶席などが行われました。

◎これからも仲むつまじくお元気で

松原商工会議所で開催された第32回松原市金婚式には83組のご夫婦が出席され、結婚50年の喜びを分かち合いました。「半世紀にわたる長い歳月を共に歩まれ、めでたく金婚式を迎えられたことをお祝い申し上げます」と澤井宏文市長から祝辞が述べられ、参加されたご夫婦は苦楽をともにした半世紀の人生を改めて振り返っていました。(11月18日)



◎人命救助で感謝状

人命救助に貢献したとして、松原署は市内在住の高校生2人に感謝状を贈呈しました。贈呈されたのは、笠原葉月さん(別所)と藤澤加奈さん(小川)で、二人は、11月24日、午後8時頃、阿保5丁目交差点で負傷していた老人を安全な歩道へ移動させ、自費で購入した消毒液とばんそうこうで応急措置をした上で、通行人に警察への通報を依頼したもので、その後老人は入院することもなく無事帰宅しました。松原署ではその場で放置すれば、生命・身体に重大な危険が及ぶ恐れがあったものを未然に防いだということで感謝状を贈呈したものです。(12月14日)



◎気“もち”でつなぐ交通安全

年末年始の交通安全キャンペーンが市役所市民プラザで行われました。キャンペーンでは市立布忍幼稚園の園児が市役所前で信号機の色をイメージした赤・青・黄色の「交通安全もち」を来庁者らに配りながら、「交通安全お願いします」と年末年始の交通事故防止を訴えました。(12月6日)

